

	趣旨	応募資格	金額	法人の有無
スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム(実践助成・研究助成)	<p>① 子ども世代・親世代・シニア世代の三世代が一緒になって、交流しながら楽しめるコミュニティスポーツをめざす取り組み</p> <p>② 日常的に地域コミュニティやスポーツへの参加が困難な人たちと市民が共に支え合い、仲間をつくりながら楽しめるコミュニティスポーツをめざす取り組み</p> <p>③ まちづくり・まちおこしなど、地域の活性化に向けたコミュニティスポーツをめざす取り組み</p> <p>④ 新しいコミュニティスポーツの開発・普及をめざす取り組み</p> <p>⑤ その他、趣旨に適った先駆的・独創的なコミュニティスポーツをめざす取り組み</p>		<p>(A)調査・研究助成／1件あたり50万円以上400万円以下。助成件数は7～10件程度 *2年目に継続助成を行う場合の上限は300万円。</p> <p>(B)実践助成／1件あたり50万円以下。助成件数は16～19件程度 *2年目に継続助成を行う場合の上限は50万円。</p> <p>助成総額は、(A)調査・研究助成、(B)実践助成を合わせ2,000万円とします。</p>	法人であることが絶対条件ではない
公益財団法人ライフスポーツ財団	スポーツ事業部助成金	<p>1、「子どもと親子のスポーツ活動」を推進する団体への助成金交付</p> <p>2、「地域の子どものスポーツ活動」を推進する団体への助成金交付</p>	<p>・総額1,500万円</p> <p>・市町村規模の団体 助成率 60%以下(財団助成金の対象となる経費は、「助成金一般公募事業申請規定」参照のこと)</p> <p>・1団体の補助金総額 上限 50万円</p>	<p>1. 営利を目的としない地域の団体、クラブ、NPO法人。</p> <p>2. 1の交付を受ける対象は次の団体とする。</p> <p>(1)原則として、いずれも市町村及びその教育委員会より推薦を受けられる団体。</p> <p>(2)(1)以外の団体で、活動推進にあたり本財団の理事長(以下、「理事長」という。)が認めた団体。</p> <p>(3)活動団体は活動に積極的に取り組む。</p> <p>(4)次のア～オの条件を満たすものであること。</p> <p>ア. 団体の構成員は、5人以上で構成されていること。</p>
ヨネックススポーツ振興財団		<p>青少年スポーツの振興に関する事業を積極的に行い、奨励しまたは自ら行い、かつその活動を3年以上継続して実施している団体</p>	おおむね100万円以内	<p>(1)スポーツ振興を主たる目的とする公益社団法人、公益財団法人、一般社団法人又は一般財団法人</p> <p>(2)上記以外の団体で、次の要件を備える団体(特定非営利活動法人等)</p> <p>1. 定款、寄附行為またはそれらと同等の規約があること。</p> <p>2. 団体の意志を決定し、執行する組織が確立していること。</p> <p>3. 経理処理能力があり、監査する等の会計組織をもっていること。</p> <p>4. 団体活動の本拠としての事務所をもっていること。</p>
スポーツ安全協会		<p>不特定多数の者の利益の増進に寄与することを主たる目的に、原則として全国・ブロック単位で開催する次の事業(助成金総額 2000万円)</p> <p>① 各種スポーツ・レクリエーション大会…1 事業上限 500万円 補助率 80%以内</p> <p>② 生涯スポーツの振興に関する研修会・研究協議会・研究大会等…1 事業上限 300万円 補助率 90%以内</p> <p>③ 上記事業にかかわる物品(優勝杯・トロフィー等)の作成実費</p>		法人格を有するスポーツ・レクリエーション等生涯スポーツ関係団体

<p>ノエビアグリーン財団</p>	<p>児童、青少年の健全な育成や、スポーツの発展、普及に寄与。</p>	<p>【A】児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している団体※。 ※団体の要件については、応募要領をダウンロードし、ご確認ください。 【B】将来、世界大会やオリンピック出場を目指すアマチュアスポーツ選手(18歳以下)。</p>	<p>1件あたり上限300万円 年間の助成件数、各々の金額は選考委員会にて決定。</p>	<p>(1)公益社団法人、公益財団法人、一般社団法人または一般財団法人 (2)上記以外の団体であって以下の要件を備える団体(特定非営利活動法人など) ・定款、寄附行為に類する規約等を有すること ・団体の意志を決定し執行する組織が確立していること ・自ら経理し監督する等会計組織を有していること ・団体活動の本拠としての事務所を有すること</p>
<p>住まいとコミュニティづくり活動助成(ハウジング&コミュニティ財団)</p>	<p>●社会のニーズに対応した住まいづくり 社会の多様な課題に応えることのできる新しい住まい方・住まいづくりの提案、既存の住宅の再生や利活用、地域の人々や入居者が参加して行う住まいづくりなどを目指す活動。 ●住環境の保全・向上 歴史のある建物の保全・活用、花や緑を増やす、街並景観の向上、バリアフリーのまちづくり、高齢者や障害者などに対する居住支援など、住まいの環境をよくする活動。 ●地域コミュニティの創造・活性化 子どもの遊び場やお年寄りがくつろげる場所の整備、地域のシンボルとなる施設や文化の活用、地域の連帯を強める創造的な活動など、地域のコミュニティの創造・活性化につながる活動。 ●安全で安心して暮らせる地域の実現 地域における犯罪等の発生を少なくするための取り組みや、自然災害等の被害を軽減するための地域社会の形成に資する活動、自然災害からの復興を進めるための活動など安全安心な地域の実現を目指す活動。 ●その他 その他、豊かな居住環境の実現につながる活動。</p>	<p>1件あたり100万円を上限とします。</p>	<p>1件あたり100万円を上限とします。</p>	<p>営利を目的としない民間団体(特定非営利活動法人もしくは任意団体)。 団体として、代表責任者が明確であること、意思決定のしくみが確立されていること、予算決算を含む会計処理が適切に行われていることが必要です。</p>
<p>JT NPO助成事業</p>	<p>地域社会を支えている人々や次世代の社会を担う人材を対象とし、地域と一体となって「地域コミュニティの再生と活性化」に取り組む事業</p>	<p>■ 里山の森林保全・植林事業 ■ 自然体験活動 ■ 環境美化活動 ■ 地域の再生と活性化に向けたリーダー育成事業 ■ 文化芸術・スポーツ等を通じた地域の異世代交流事業 ■ 地域住民が参加するまちづくり事業 ■ 地域の障がい者・高齢者支援事業 ■ 地域の不登校・ひきこもり支援事業 ■ 親子交流、子育て支援事業 ■ 被災地域コミュニティの復旧・復興をテーマとした事業</p>	<p>年間40件程度、1件あたり年額最高150万円の助成 申請事業に関わる事業費及び人件費</p>	<p>(1)公益性を有し利益を追求しない非営利法人であること。 (2) 2013年9月30日時点で、法人格を有して1年以上の活動実績を有すること。 ※任意団体としての活動はこれに値しません。 (3) 法人の設立目的や活動内容が、政治、宗教、思想などに偏っていないこと。</p>

<p>中央ろうきん助成</p>	<p>(1)ひとづくり: 未来をにう子どもや若者たちが、個性豊かに成長し、自立した個人として地域で行う活動 など (2) まちづくり: 生活の場としての居住地や商店街などを魅力的な空間とし、自然や歴史を生かした住みよい地域環境をつくる活動 など (3)くらしづくり: 地域に生きる人が、さまざまな障害や困難を乗り越えて地域社会に積極的に係わり、安心して自立した生活を実現するための活動 など</p>		<p>(1) スタート助成(活動開始資金) 1団体 上限30万円 ・新たな活動を開始するための助成で、団体の活動実績を問いません。 ・活動の定着まで最長3年にわたって継続して助成を受けることができます。但し、年ごとに応募し、選考を受けていただきます。 (2) ステップアップ助成(活動展開資金) 1団体 上限100万円 ・「スタート助成で3年または2年にわたって助成を受けて活動を行った団体」が、さらにその活動を展開・定着させていくための助成です。</p>	<p>(1) 1都7県(茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨)を主たる活動の場としているボランティアグループや市民団体(NPO法人等) ※上記エリア内で、広域的に活動を行っている団体も対象とします。 (2) スタート助成は、おおむね団体設立から5年未満であり、支出規模500万円未満(直近年度実績)の団体を主な対象と想定しています。 (3) ステップアップ助成は、スタート助成で3年または2年にわたって助成を受けて活動を行った団体が対象です。</p>
<p>スポーツ振興賞(スポーツツーリズム賞・スポーツとまちづくり賞) 公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会(東京都港区。会長 斎藤敏一)と一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構[JSTA]</p>			<p>10~20万円</p>	
<p>日経ソーシャルイニシアチブ大賞</p>	<p>1. 社会性 社会的課題の解決を事業のミッションとしている 2. 事業性 ビジネス的手法を用いて継続的に事業活動を進めている 3. 革新性 新しい事業モデルや社会的価値を創出している</p>		<p>[大賞] 賞盾、賞金100万円、副賞 [国内部門賞] 賞盾、賞金50万円、副賞 [企業部門賞] 賞盾、賞金50万円、副賞 [新人賞]賞盾、賞金25万円、副賞 [国際部門賞] 賞盾、賞金50万円、副賞 [東北部門賞] 賞盾、賞金50万円、副賞 [クリエイティブ賞]賞盾、賞金25万円、副賞</p>	<p>1. 社会的課題解決を目的とする事業に取り組む、NPOや株式会社などの法人 2. 収支情報をインターネット上に公開していること ※ 設立1年未満で初年度決算を終えていない場合や、非上場株式会社でインターネット上に収支情報を公開していない場合は、直近の決算書を応募書類とともにお送りください。</p>
<p>日本パートナーシップ大賞</p>		<p>日本に所在するNPO(法人格の有無不問、以下同じ)と企業との協働事業 (上記の協働に行政・大学等多様な主体が関わった協働事業も可)</p>	<p>グランプリ(1事業).....企業に盾、NPOに盾と副賞30万円 準グランプリ(1事業)....企業に盾、NPOに盾と副賞10万円 優秀賞(3事業).....NPOに副賞5万円 特別賞 ・オルタナ賞(1事業):NPOと企業のコミュニケーションに優れた協働事業 NPOと企業に副賞『オルタナ』年間購読それぞれ10名様分 ・トヨタマイル賞(1事業)・・より多くの人に笑顔をもたらした協働事業 NPOに副賞5万円</p>	<p>①応募の時点で継続中および事業終了後1年以内のもの。自薦または第三者による推薦。ただし、どちらの場合も、NPOおよび企業双方の了解が得られていることを条件とします。</p>